

西播磨西部(ちくさがわ千種川流域圏)地域総合治水推進計画

— 浸水箇所図 —

【内容】

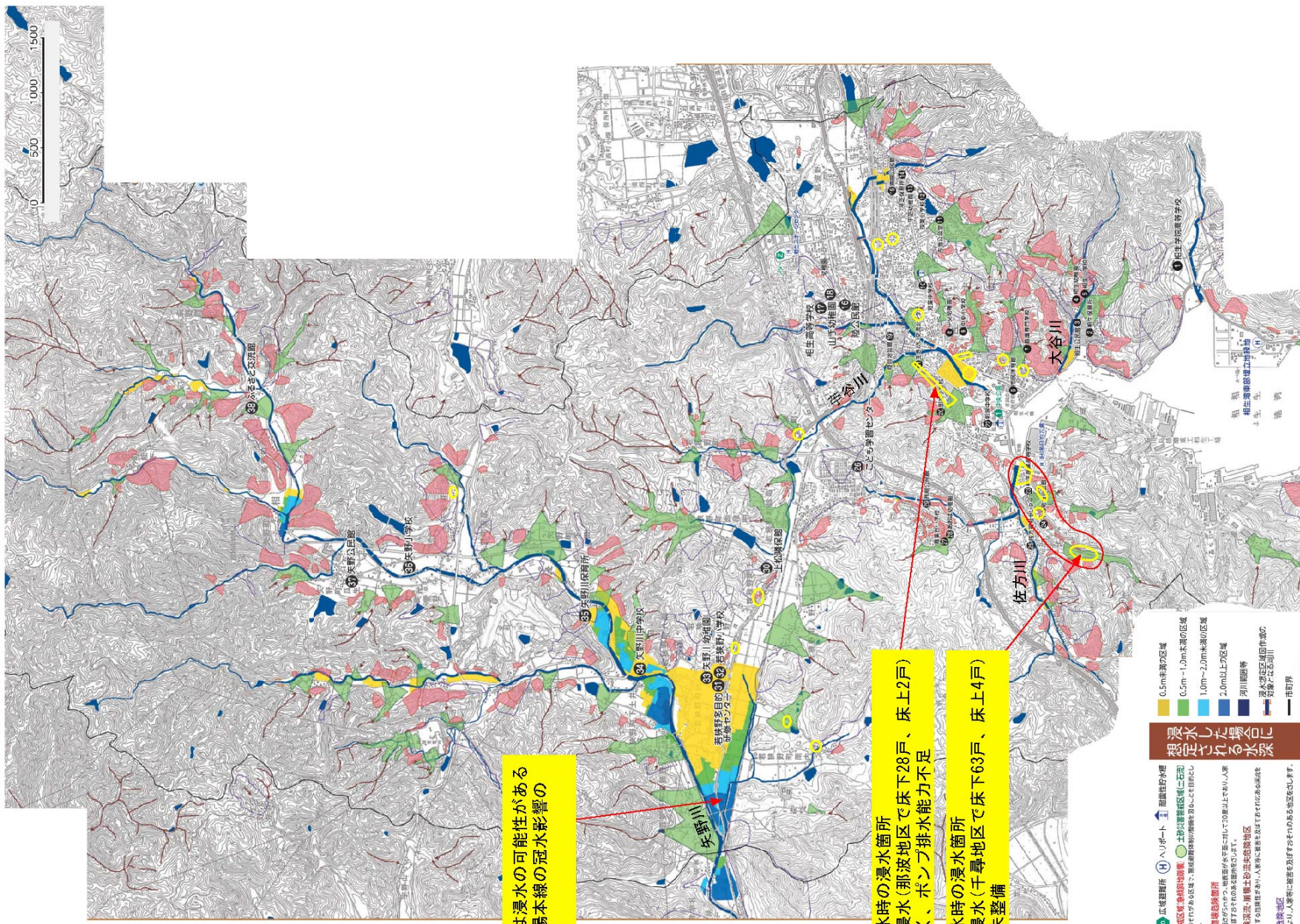
- 相生市 浸水箇所図
 - 相生市那波地区 浸水箇所図
 - 相生市若狭野地区 浸水箇所図
- たつの市 浸水箇所図
- 赤穂市 浸水箇所図
 - 赤穂市有年地区 浸水箇所図
- 宍粟市 浸水箇所図
- 上郡町 浸水箇所図
 - 上郡町山野里地区 浸水箇所図
- 佐用町南部 浸水箇所図
- 佐用町北部 浸水箇所図
 - 佐用町久崎地区 浸水箇所図
 - 佐用町佐用地区 浸水箇所図
 - 佐用町幕山地区 浸水箇所図

平成 25 年 3 月

兵 庫 県

相生市 浸水箇所図

「相生市洪水・土砂ハザードマップ」をベースとして作成した。
 浸水想定は、100年に1回程度起こる大雨により堤防が決壊した場合に想定される
 浸水深とその範囲を示したものです。

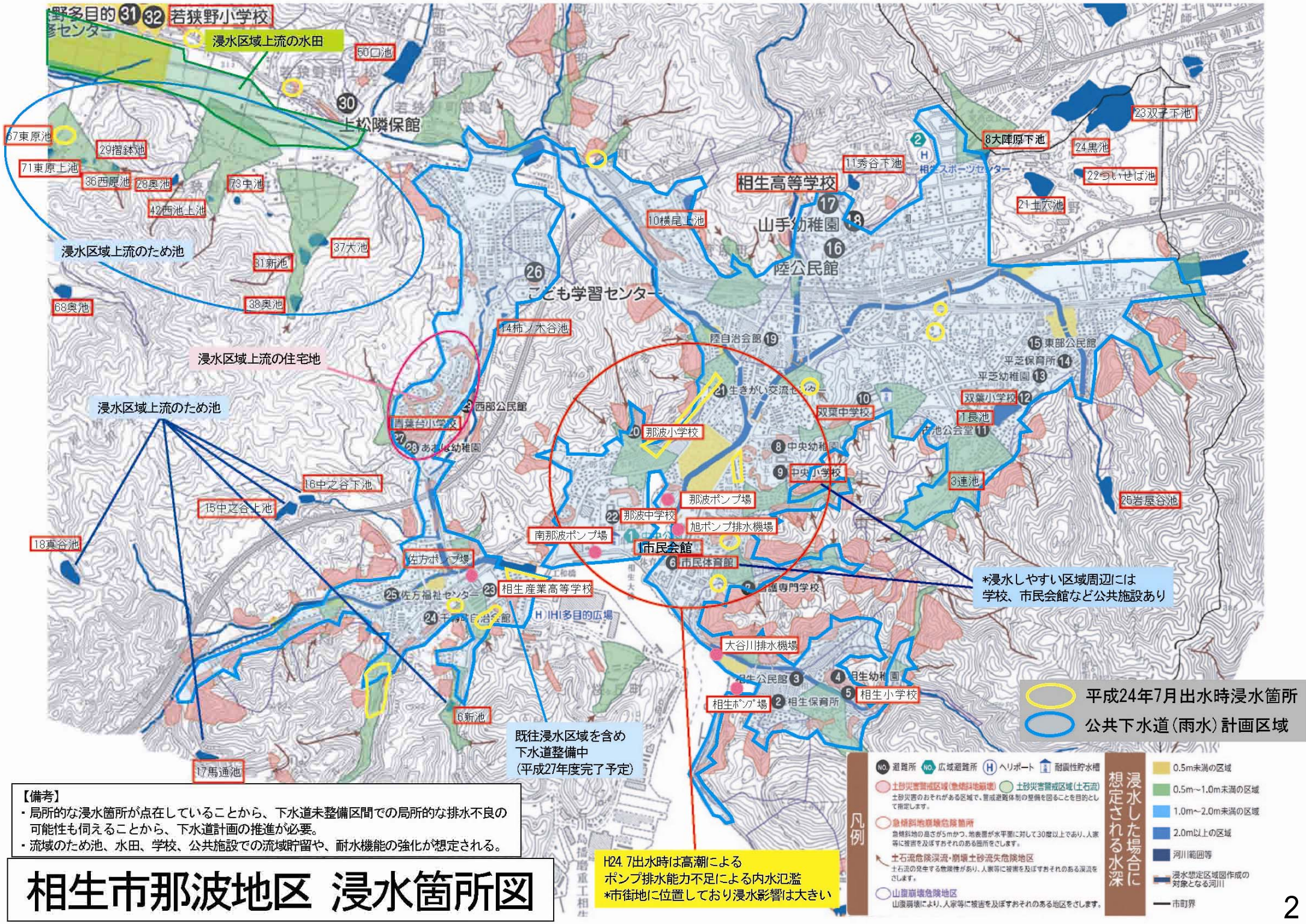


大規模洪水時には浸水の可能性がある
 *国道2号線、山陽本線の冠水影響の
 可能性が伺える

H24.7出水時の浸水箇所
 *市街地浸水(那波地区で床下28戸、床上2戸)
 *潮位高く、ポンプ排水能力不足

H24.7出水時の浸水箇所
 *市街地浸水(千尋地区で床下63戸、床上4戸)
 *下水道未整備

○ 平成16年9月出水時浸水箇所
 ○ 平成24年7月出水時浸水箇所



【備考】

- ・局所的な浸水箇所が点在していることから、下水道未整備区間での局所的な排水不良の可能性も伺えることから、下水道計画の推進が必要。
- ・流域のため池、水田、学校、公共施設での流域貯留や、耐水機能の強化が想定される。

相生市那波地区 浸水箇所図

H24.7出水時は高潮によるポンプ排水能力不足による内水氾濫
 *市街地に位置しており浸水影響は大きい

既往浸水区域を含め下水道整備中(平成27年度完了予定)

*浸水しやすい区域周辺には学校、市民会館など公共施設あり

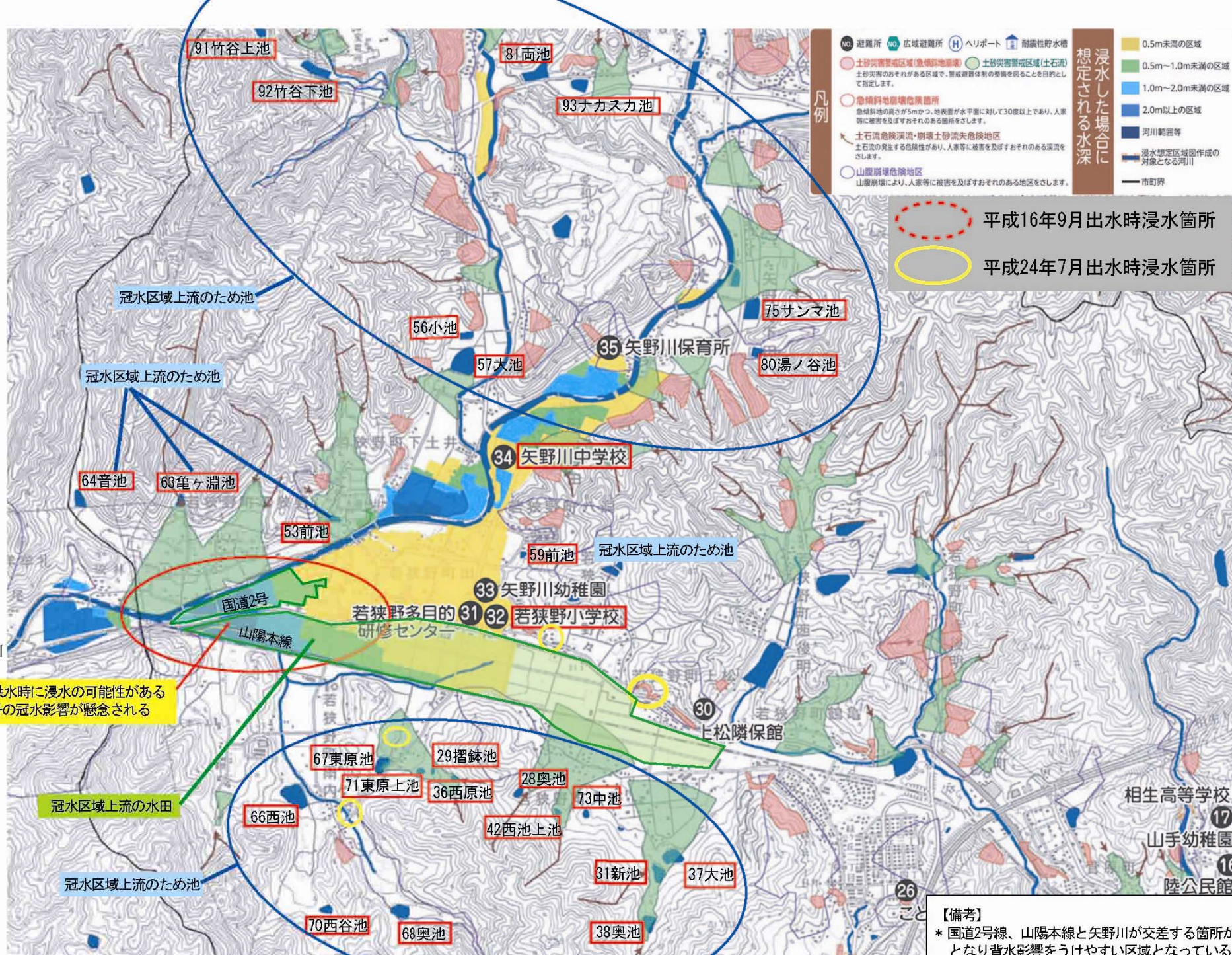
○ 平成24年7月出水時浸水箇所
 ○ 公共下水道(雨水)計画区域

凡例

- No. 避難所
- No. 広域避難所
- H ヘルポート
- 耐震性貯水槽
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地崩壊)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 土石流危険渓流・崩壊土砂流失危険地区
- 山崩壊危険地区

0.5m未満の区域
 0.5m~1.0m未満の区域
 1.0m~2.0m未満の区域
 2.0m以上の区域
 河川氾濫等
 浸水想定区域図作成の対象となる河川
 一市町界

浸水した場合に想定される水深



凡例

- 避難所 (No.) 広域避難所 (H) ヘルポート 耐震性貯水槽
- 土砂災害警戒区域 (危険地帯) 土砂災害警戒区域 (土石流) 土砂災害のおそれがある区域で、警戒避難体制の整備を図ることを目的として指定します。
- 急傾斜地崩壊危険箇所 急傾斜地の高さ5mかつ、地表面が水平面に対して30度以上であり、人家等に被害を及ぼすおそれのある箇所をさします。
- 土石流危険渓流・崩壊土砂流失危険地区 土石流の発生する危険性があり、人家等に被害を及ぼすおそれのある渓流をさします。
- 山腹崩壊危険地区 山腹崩壊により、人家等に被害を及ぼすおそれのある地区をさします。

0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~2.0m未満の区域
2.0m以上の区域
河川範囲等
浸水想定区域図作成の対象となる河川
— 市町界

浸水した場合に想定される水深

○ 平成16年9月出水時浸水箇所
○ 平成24年7月出水時浸水箇所

大規模洪水時に浸水の可能性がある
*国道2号の冠水影響が懸念される

【備考】

- * 国道2号線、山陽本線と矢野川が交差する箇所がボトルネックとなり背水影響を受けやすい区域となっている。
- * これにより国道・鉄道の冠水による交通への影響が懸念される。
- * 周辺に点在するため池や、広く分布する水田を利用した流域貯留による効果が期待される。

相生市若狭野地区 浸水箇所図

たつの市の 浸水箇所図

「たつの市防災マップ」をベースとして作成した。
 浸水想定は、100年に1回程度起こる大雨により堤防が決壊した場合に想定される
 浸水深とその範囲を示したものの。

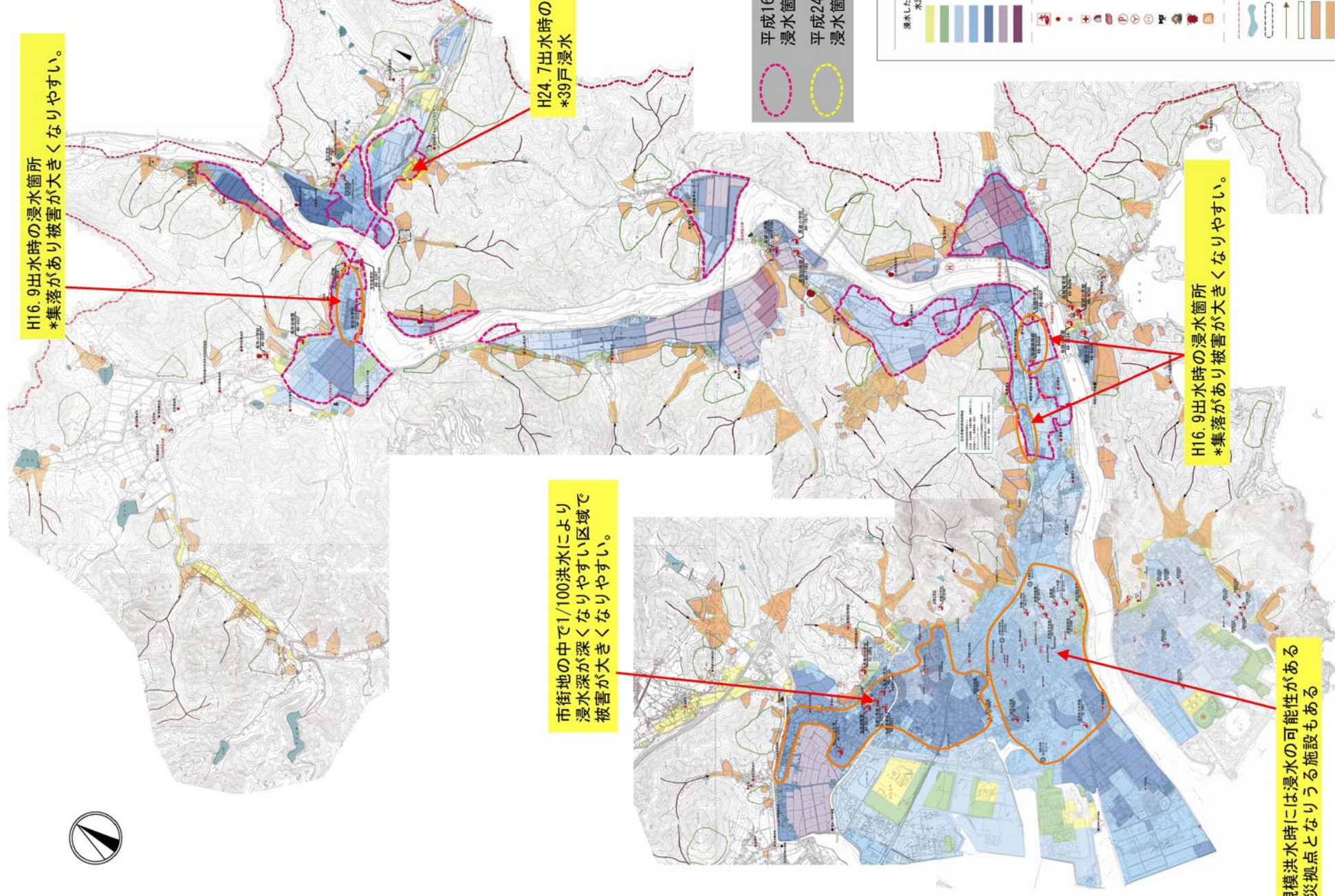
*たつの市を流域に持つ志文川は、志文川下流部や、千種川合流後の久崎地区で、H16年9月出水時、平成21年8月出水時に浸水被害を受けている。また、千種川合流前の佐用川においても浸水被害を受けている。



*近年の出水による大きな浸水区域は見られない
 *降雨規模の高い豪雨が降った場合、洪水ハザードマップに示されている浸水箇所の中で浸水が想定される集落が見られる。

赤穂市 浸水箇所図

「赤穂市ハザードマップ（浸水・土砂災害）」をベースとして作成した。
 浸水想定は、100年に1回程度起こる大雨により堤防が決壊した場合に想定される
 浸水深とその範囲を示したものです。



H16. 9出水時の浸水箇所
 *集落があり被害が大きくなりやすい。

H24. 7出水時の浸水箇所
 *39戸浸水

市街地の中で1/100洪水により
 浸水深が深くなりやすい区域で
 被害が大きくなりやすい。

H16. 9出水時の浸水箇所
 *集落があり被害が大きくなりやすい。

平成16年9月出水時
 浸水箇所
 平成24年7月出水時
 浸水箇所

凡 例

浸水した場合に想定される
 水深(ランク別)

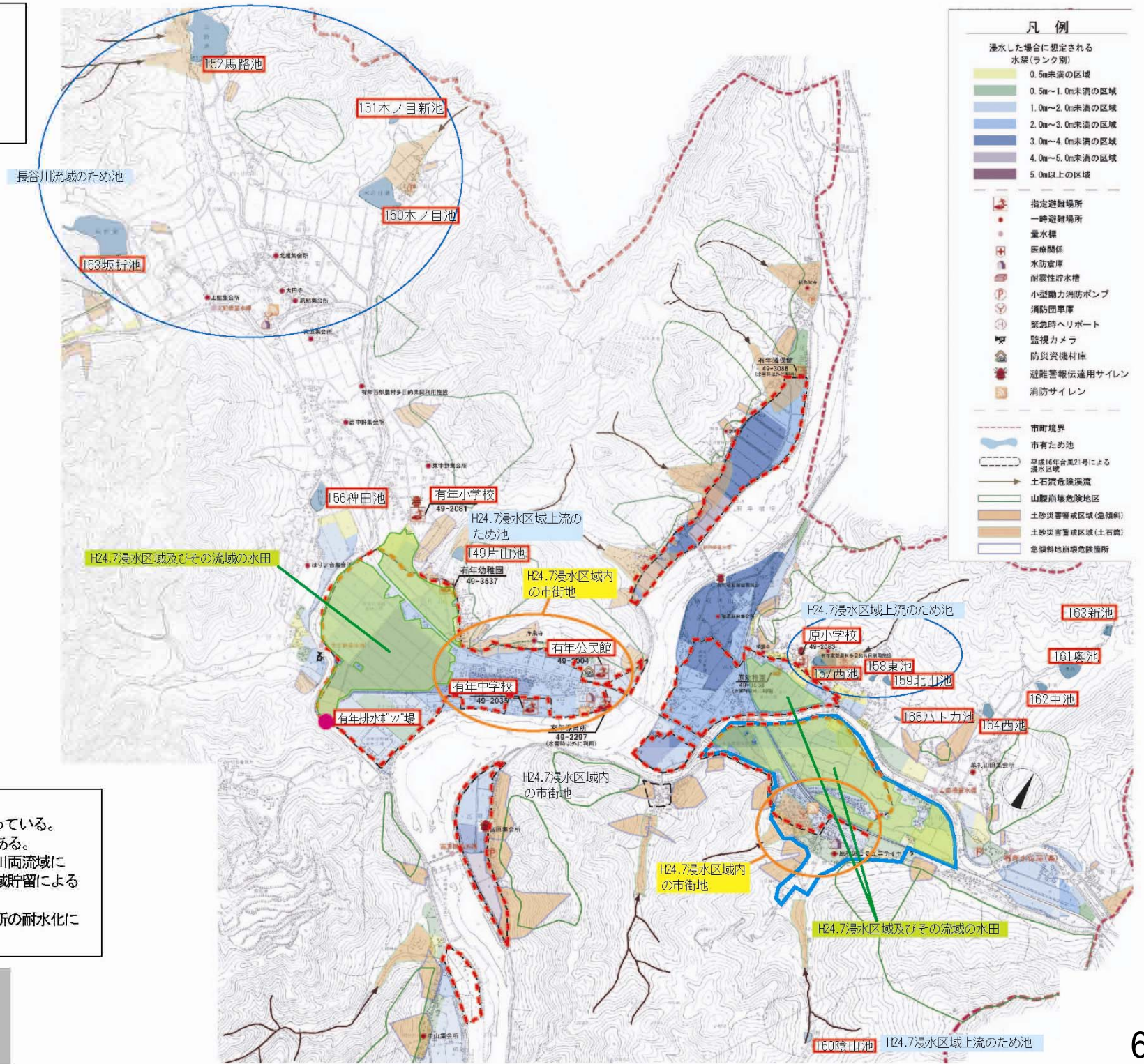
- 0. 0m未満の区域
- 0. 0m~1. 0m未満の区域
- 1. 0m~2. 0m未満の区域
- 2. 0m~3. 0m未満の区域
- 3. 0m~4. 0m未満の区域
- 4. 0m~5. 0m未満の区域
- 5. 5.0m以上の区域

指定避難場所
 一時避難場所
 豊水橋
 医療関係
 水の資源
 新築仕貯水橋
 小型動力消防ポンプ
 消防団管理
 緊急ヘルポート
 監視カメラ
 防災気候材庫
 避難要路伝達用サイレン
 消防サイレン

市街地界
 市街ため池
 平成16年9月21日による
 浸水区域
 土石流危険渓流
 山腹崩壊危険地区
 土砂災害警戒区域(急傾斜)
 土砂災害警戒区域(土石流)
 急傾斜地崩壊危険箇所

大規模洪水時には浸水の可能性がある
 *防災拠点となりうる施設もある

赤穂市有年地区 浸水箇所図



【備考】

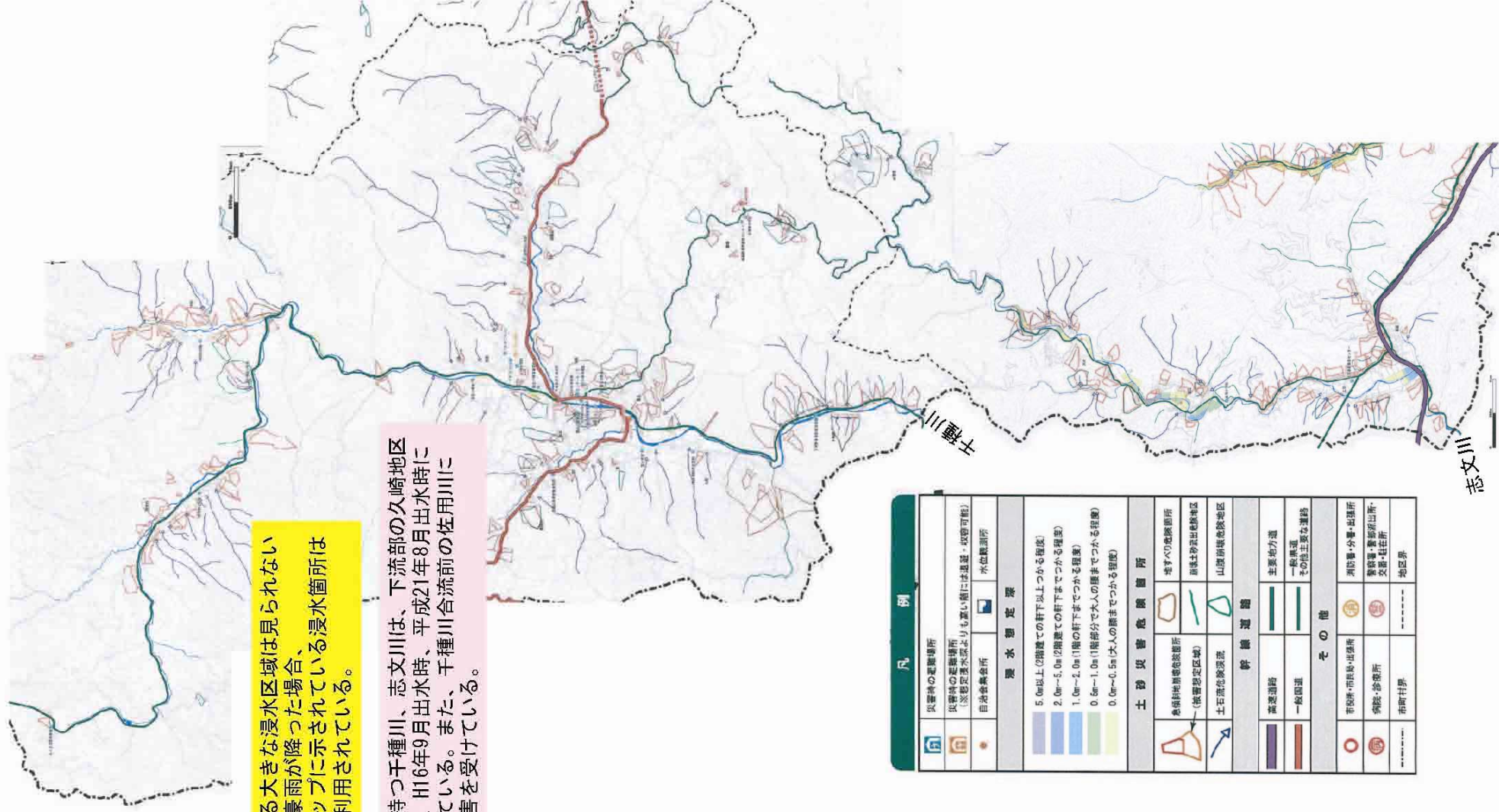
- * 有年地区市街地は、H16年9月出水時浸水箇所となっている。
- * 有年駅周辺区域の公共下水道計画の推進が必要である。
- * 市街地周辺の水田、流域のため池や矢野川、長谷川両流域に広く分布する水田、点在するため池を利用した流域貯留による効果が期待される。
- * 浸水区域内の中学校、保育園、公民館などの避難所の耐水化による減災効果が期待される。

○ 平成16年9月出水時浸水箇所

○ 公共下水道(雨水)計画区域

宍粟市 浸水箇所図

「宍粟市洪水ハザードマップ」をベースとして作成した。
 浸水想定は、100年に1回程度起こる大雨により堤防が決壊した場合に想定される
 浸水深とその範囲を示したものです。



*近年の出水による大きな浸水区域は見られない
 *降雨規模の高い豪雨が降った場合、
 洪水ハザードマップに示されている浸水箇所は
 主に農地などで利用されている。

*宍粟市を流域に持つ千種川、志文川は、下流部の久崎地区
 志文川下流部で、H16年9月出水時、平成21年8月出水時に
 浸水被害を受けている。また、千種川合流前の佐用川に
 おいても浸水被害を受けている。

凡 例	
	災害時の避難場所
	災害時の避難場所 (※影反照水害よりも高い層には設置・設置可能)
	自治会集会所
	水位観測所
浸水想定界	
	5.0m以上の階建での軒下以上つかかる程度)
	2.0m～5.0m(1階建での軒下までつかかる程度)
	1.0m～2.0m(1層の軒下までつかかる程度)
	0.5m～1.0m(1層部分で大人の腰までつかかる程度)
	0.0m～0.5m(大人の膝までつかかる程度)
土砂災害危険箇所	
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所
	崩壊危険区域 (傾斜認定区域)
	土石流危険渓流
	山腹崩壊危険地区
幹線道路	
	主要地方道
	一般国道 その他の主要な道路
その他	
	市町村界(市界・町界)
	消防署・分署・出張所
	警察署・警察出先・交番・駐在所
	市町村界
	地区界

上郡町 浸水箇所図

「上郡町風水害ハザードマップ」をベースとして作成した。
 浸水想定は、100年に1回程度起こる大雨により堤防が決壊した場合に想定される浸水深とその範囲を示したものの。

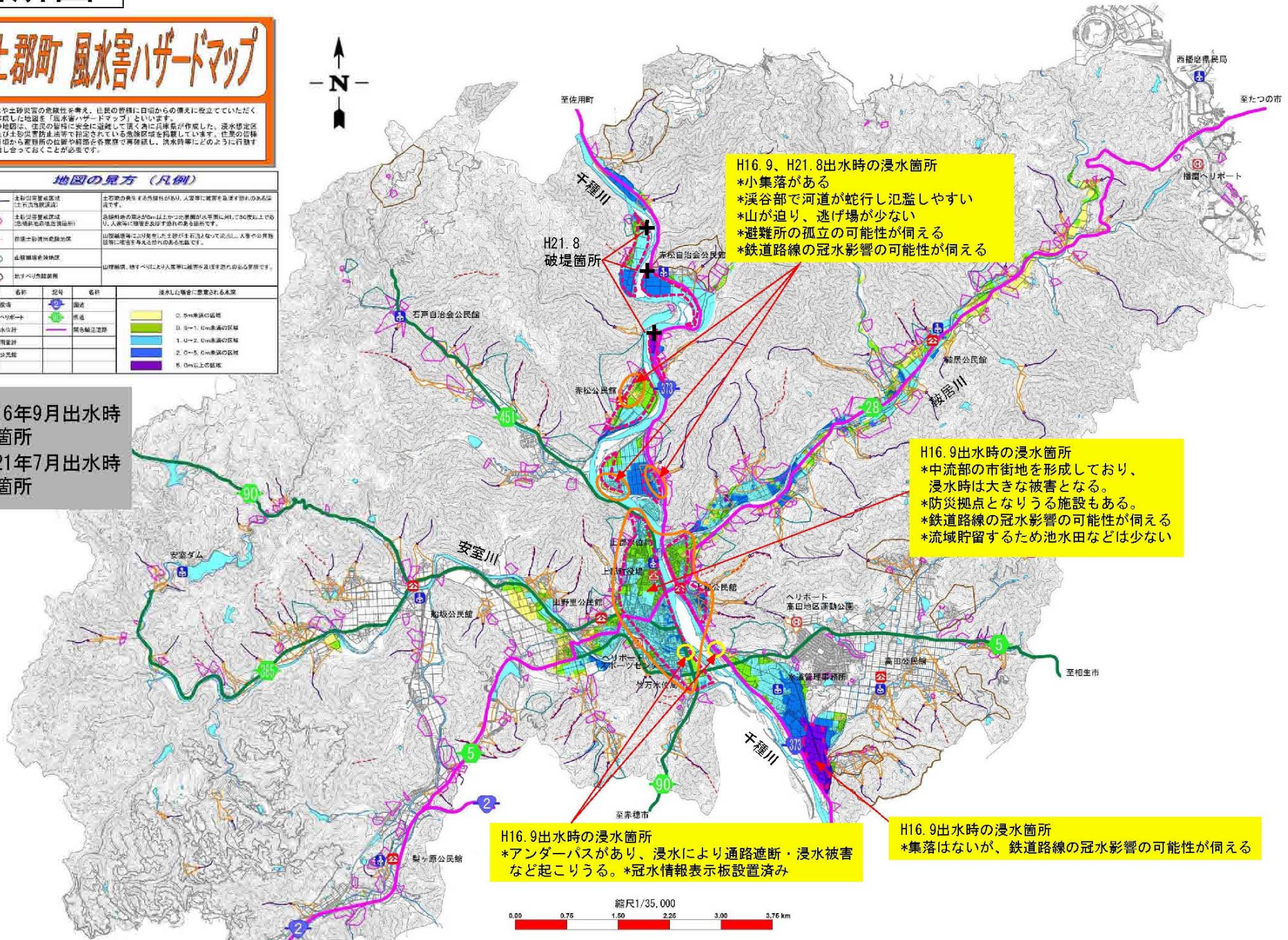
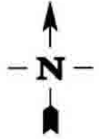
上郡町 風水害ハザードマップ

洪水や土砂災害の危険性を考え、住民の皆様に目印からの誘導に役立てていただくために作成した地図を「風水害ハザードマップ」といいます。
 この地図は、住民の皆様が安全に避難して頂く為に作成された、浸水想定区域図及び土砂災害防止区域等で指定されている危険区域等を掲載しています。災害の発生時は、目印から避難所の位置や経路を各家庭で再確認し、洪水時等に応じて適切に行動することが必要です。

地図の見方 (凡例)

	注釈引当区域区画 (注釈引当区域区画)		土石崩れの発生する危険性が有り、大規模に被害を及ぼす恐れのある区域です。
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地崩壊危険箇所)		急傾斜地の勾配が5%以上かつその距離が100m以上、30度以上の傾斜、人家等に被害を及ぼす恐れのある箇所です。
	前線土砂災害警戒区域		山腹崩壊等により発生した土砂が主要な河川となって流出し、人家や農地等に被害を及ぼす恐れのある区域です。
	止むべき区域		山腹崩壊、崖すべりにより人家等に被害を及ぼす恐れのある箇所です。
	崖すべり危険箇所		

記号	名称	記号	名称	浸水した場合に想定される水深
	浸水		国道	A. 0m未満の区域
	ヘリポート		河川	B. 0-1.0m未満の区域
	水辺計		河川橋道道路	C. 1.0-2.0m未満の区域
	雨量計			D. 2.0-5.0m未満の区域
	防災館			E. 5.0m以上の区域



H16.9、H21.8出水時の浸水箇所
 *小集落がある
 *溪谷部で河道が蛇行し氾濫しやすい
 *山が迫り、逃げ場が少ない
 *避難所の孤立の可能性が伺える
 *鉄道路線の冠水影響の可能性が伺える

H16.9出水時の浸水箇所
 *中流部の市街地を形成しており、浸水時は大きな被害となる。
 *防災拠点となりうる施設もある。
 *鉄道路線の冠水影響の可能性が伺える
 *流域貯留するため池水田などは少ない

H16.9出水時の浸水箇所
 *アンダーパスがあり、浸水により通路遮断・浸水被害など起こりうる。*冠水情報表示板設置済み

H16.9出水時の浸水箇所
 *集落はないが、鉄道路線の冠水影響の可能性が伺える

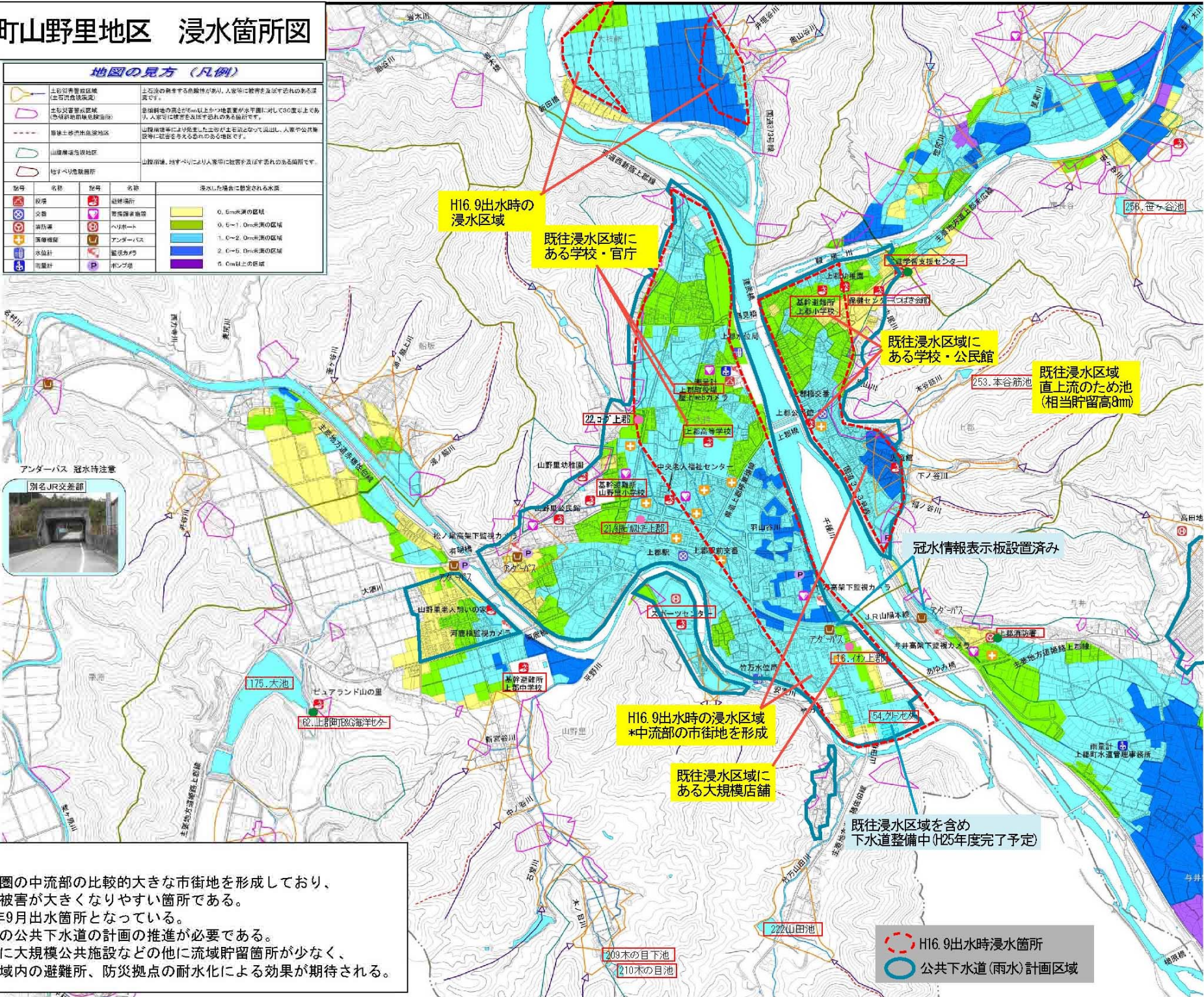
平成16年9月出水時
浸水箇所
 平成21年7月出水時
浸水箇所

上郡町山野里地区 浸水箇所図

地図の見方 (凡例)

	上野原町界区域 (土砂災害危険区域)	土石流の発生する危険性があり、人家等に被害を及ぼす恐れのある区域です。
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地崩壊危険箇所)	急傾斜地の高さ6m以上かつ地盤面に対して30度以上であり、人家等に被害を及ぼす恐れのある箇所です。
	土砂災害警戒区域	山腹崩壊等により発生した土砂が主要道路を閉鎖し、人家や公共施設等に被害を及ぼす恐れのある箇所です。
	山腹崩壊危険区域	山腹崩壊、地すべりにより人家等に被害を及ぼす恐れのある箇所です。
	土砂災害警戒区域	

記号	名称	記号	名称	浸水した場合に想定される水深
	浸水		避難場所	0.5m未満の区域
	交通		避難経路	0.5~1.0m未満の区域
	消防		アンダーパス	1.0~2.0m未満の区域
	水浸し		監視カメラ	2.0~5.0m未満の区域
	雨量計		ポンプ場	5.0m以上の区域



H16.9出水時の
浸水区域

既往浸水区域に
ある学校・官庁

既往浸水区域に
ある学校・公民館

既往浸水区域
直上流のため池
(相当貯留高0mm)

H16.9出水時の浸水区域
*中流部の市街地を形成

既往浸水区域に
ある大規模店舗

既往浸水区域を含め
下水道整備中(H25年度完了予定)

H16.9出水時浸水箇所
 公共下水道(雨水)計画区域

【備考】

- * 千種川流域圏の中流部の比較的大きな市街地を形成しており、浸水による被害が大きくなりやすい箇所である。
- * また、H16年9月出水箇所となっている。
- * 市街地地区の公共下水道の計画の推進が必要である。
- * 市街地流域に大規模公共施設などの他に流域貯留箇所が少なく、浸水想定区域内の避難所、防災拠点の耐水化による効果が期待される。

例	
洪水浸水想定区域	
	浸水想定区域
	浸水想定区域
	浸水想定区域
	浸水想定区域
	浸水想定区域
土砂災害危険箇所	
	土石流危険渓流等
	崩壊土砂流出危険地区
	が行路れ危険箇所 (急傾斜地崩壊危険箇所)
	山崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所
避難場所および防災関係機関	
	避難場所
	支所・出張所
	雨量観測所
	水位観測所
	駐在所
災害時要援護者関連施設	
	医療機関
	障害者福祉施設
	高齢者福祉施設

0 500 1000 2000

H21. 8出水時の浸水水箇所

H21. 8出水時の浸水箇所
*佐用駅周辺市街地で浸水被害が大きくなる可能性が伺える

H21. 8出水時の浸水箇所
*上月駅周辺市街地で浸水被害が大きくなる可能性が伺える

H16. 9、H21. 8出水時の冠水箇所
大規模洪水時には浸水深が深くなりやすい箇所
*河川が蛇行し破堤しやすい箇所
*集落がある
*久崎駅がある



- 平成16年9月出水時浸水箇所
- 平成21年8月出水時浸水箇所
- 平成16年9月、平成21年8月出水時浸水箇所
- 破堤箇所



佐用町南部 浸水箇所図

「佐用町防災マップ」をベースとして作成した。
浸水想定は、100年に1回程度起こる大雨により堤防が決壊した場合に想定される浸水深とその範囲を示したもの。

佐用町北部 浸水箇所図

「佐用町防災マップ」をベースとして作成した。
 浸水想定は、100年に1回程度起こる大雨により
 堤防が決壊した場合に想定される浸水深とその
 範囲を示したものの。

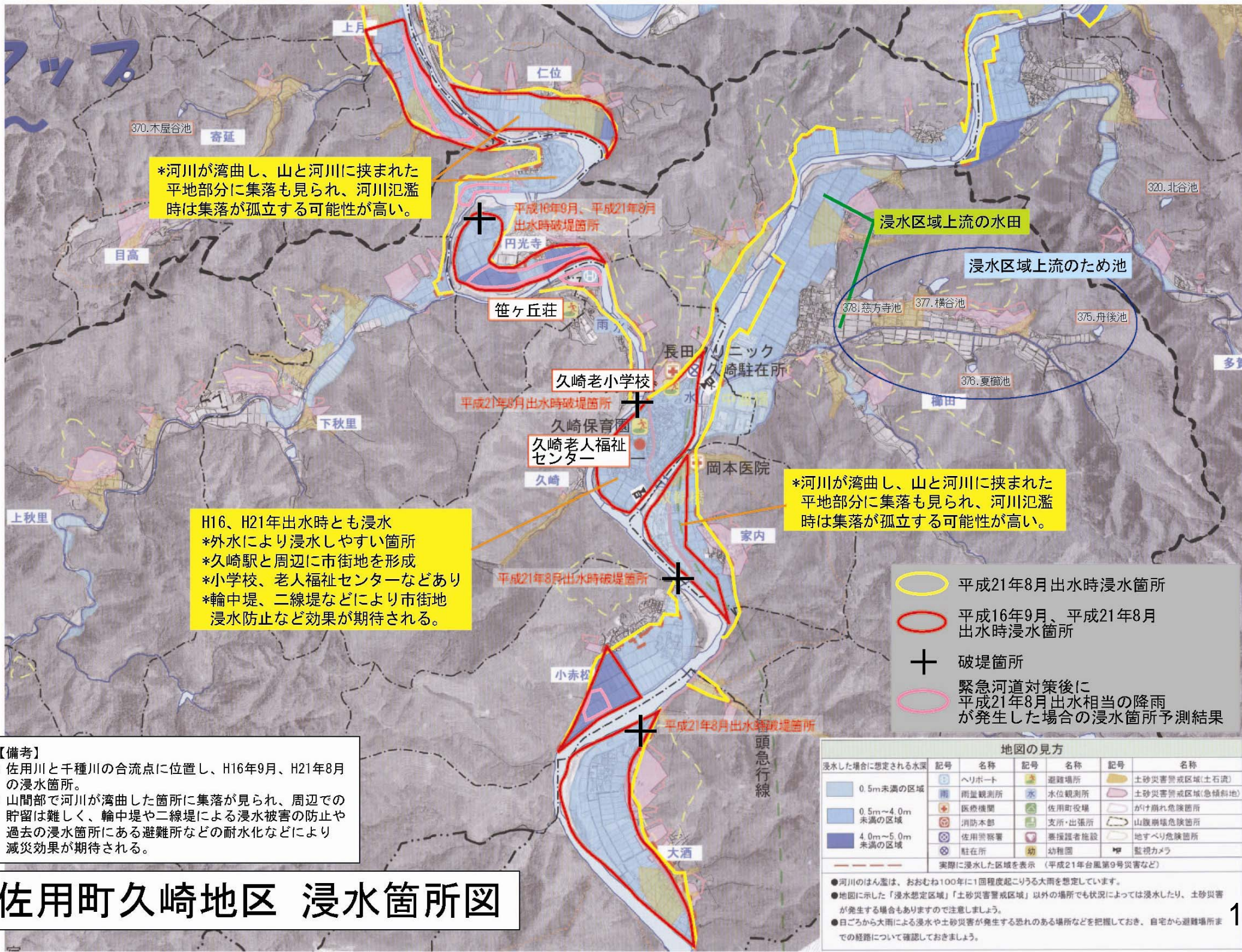
-  平成21年8月出水時浸水箇所
-  破堤箇所

浸水浸水想定区域	
	平成21年8月出水時浸水箇所
	破堤箇所
土砂災害危険箇所	
	土石流危険渓流等
	重要土砂災害危険地区
	がけ崩れ危険箇所 (急傾斜地崩壊危険箇所)
	山腹崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所
避難場所および防災関係機関	
	避難場所
	実用・出発所
	測量観測所
	水位観測所
	駐在所
災害時要援護者関連施設	
	医療機関
	障害者福祉施設
	高齢者福祉施設



H21. 8出水時の浸水箇所
 *集落があり、出水時は被害が
 大きくなりやすい箇所

+ H21年8月出水の破堤箇所



*河川が湾曲し、山と河川に挟まれた平地部分に集落も見られ、河川氾濫時は集落が孤立する可能性が高い。

H16、H21年出水時とも浸水
 *外水により浸水しやすい箇所
 *久崎駅と周辺に市街地を形成
 *小学校、老人福祉センターなどあり
 *輪中堤、二線堤などにより市街地浸水防止など効果が期待される。

*河川が湾曲し、山と河川に挟まれた平地部分に集落も見られ、河川氾濫時は集落が孤立する可能性が高い。

【備考】
 * 佐用川と千種川の合流点に位置し、H16年9月、H21年8月の浸水箇所。
 * 山間部で河川が湾曲した箇所に集落が見られ、周辺での貯留は難しく、輪中堤や二線堤による浸水被害の防止や過去の浸水箇所にある避難所などの耐水化などにより減災効果が期待される。

佐用町久崎地区 浸水箇所図

- 平成21年8月出水時浸水箇所
- 平成16年9月、平成21年8月出水時浸水箇所
- + 破堤箇所
- 緊急河道対策後に平成21年8月出水相当の降雨が発生した場合の浸水箇所予測結果

地図の見方			
浸水した場合に想定される水深	記号	名称	名称
0.5m未満の区域		ヘリポート	避難場所
0.5m~4.0m未満の区域		雨量観測所	水位観測所
4.0m~5.0m未満の区域		医療機関	佐用町役場
		消防本部	支所・出張所
		佐用警察署	要援護者施設
		駐在所	幼稚園
			監視カメラ

● 河川のはん蓋は、おおむね100年に1回程度起こりうる大雨を想定しています。
 ● 地図に示した「浸水想定区域」「土砂災害警戒区域」以外の場所でも状況によっては浸水したり、土砂災害が発生する場合がありますので注意しましょう。
 ● 日ごろから大雨による浸水や土砂災害が発生する恐れのある場所などを把握しておき、自宅から避難場所までの経路について確認しておきましょう。

佐用町佐用地区 浸水箇所図

～ 佐用地域 ～

水深による浸水状況

水深による浸水状況

4.0～5.0m水深
0.5～4.0m水深
0.0～0.5m水深

車での避難は控え、
徒歩で避難を！

地図の見方

浸水した場合に想定される水深	記号	名称	記号	名称	記号	名称
0.5m未満の区域	青	ヘリポート	黄	避難場所	黄	土砂災害警戒区域(土石流)
0.5m～4.0m未満の区域	水	雨量観測所	水	水位観測所	赤	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
4.0m～5.0m未満の区域	赤	医療機関	赤	佐用町役場	黄	がけ崩れ危険箇所
	赤	消防本部	赤	支所・出張所	黄	山腹崩壊危険箇所
	赤	佐用警察署	赤	養老遊歩道	黄	地すべり危険箇所
	赤	駐在所	赤	幼稚園	黄	監視カメラ

実際に浸水した区域を表示 (平成21年台風第9号災害など)

●河川のはん濫は、おおむね100年に1回程度起こりうる大雨を想定しています。
●地図に示した「浸水想定区域」「土砂災害警戒区域」以外の場所でも状況によっては浸水したり、土砂災害が発生する場合がありますので注意しましょう。
●日ごろから大雨による浸水や土砂災害が発生する恐れのある場所などを把握しておき、自宅から避難場所までの経路について確認しておきましょう。

公助

住民が適切な避難行動を実現するために必要な知識の習得機会の提供 (講習会の開催、防災訓練の開催など)
災害時・・・地域の情報を収集
住民が避難行動を判断するためのきめ細かな情報発信

自助・共助

避難の判断

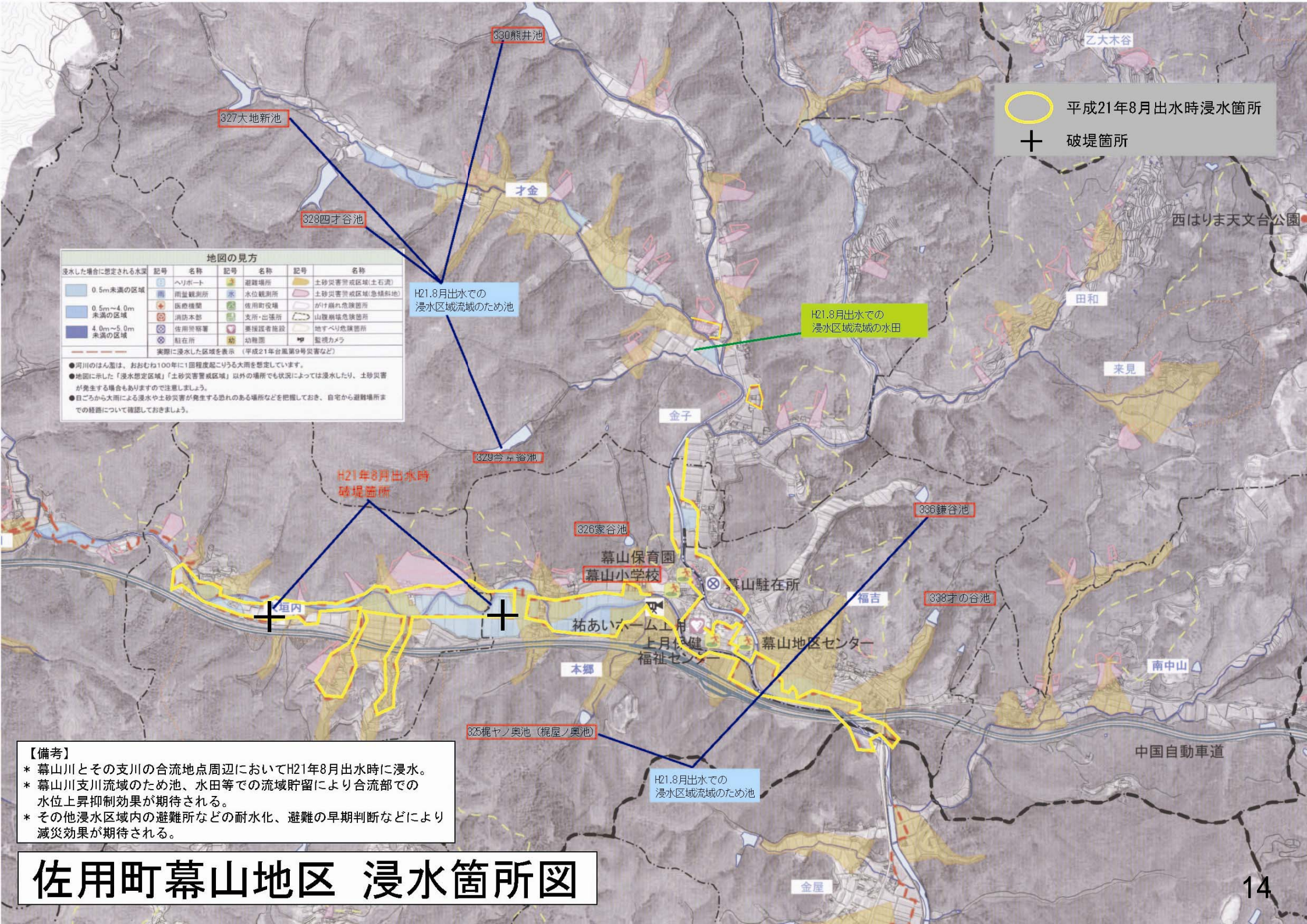
- 待避: 自宅など 安全な場所
自宅や安全な場所でも場所に関すること
- 垂直避難: 自宅の2階 屋上の高層階
切立った状況において、屋内の2階以上に避難すること
- 水平避難 (一時的): 避難所 知人宅など
消防団 自主防災組織
公園・広場 高台・高所
消防団や自主防災組織、避難誘導、避難指示を行う。
- その場を立ち退き、近隣の少しでも安全な場所に一時的に避難すること
- 水平避難 (長期的): 指定避難所 知人宅など
居住地と異なる場所での生活を前提とし、指定避難所などに長期的避難すること



【備考】

- * 佐用町内の中心街でH21年8月に浸水している。
- * 左岸側は流域貯留できる箇所が少なく下水道整備の推進が重要。この他佐用町役場の耐水化に効果が期待される。
- * 右岸側は、下水道整備を推進するとともに、流域の水田やため池での流域貯留による内水氾濫の軽減、二線堤による市街地の浸水被害防止などの効果が期待される。また、防災拠点となる消防本部の耐水化により災害復旧の早期化の効果が期待される。

- 平成21年8月出水時浸水箇所
- 平成16年9月、平成21年8月出水時浸水箇所
- +
- 公共下水道(雨水)計画区域
- 緊急河道対策後に平成21年8月出水相当の降雨が発生した場合の浸水箇所予測結果



○ 平成21年8月出水時浸水箇所
 + 破堤箇所

地図の見方

浸水した場合に想定される水深	記号	名称	記号	名称	記号	名称
0.5m未満の区域	○	ヘリポート	○	避難場所	○	土砂災害警戒区域(土石流)
0.5m～4.0m未満の区域	○	雨量観測所	○	水位観測所	○	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
4.0m～5.0m未満の区域	○	医療機関	○	佐用町役場	○	がけ崩れ危険箇所
	○	消防本部	○	支所・出張所	○	山腹崩壊危険箇所
	○	佐用警察署	○	要援護者施設	○	地すべり危険箇所
	○	駐在所	○	幼稚園	○	監視カメラ

実際に浸水した区域を表示 (平成21年台風第9号災害など)

●河川のはん濫は、おおむね100年に1回程度超こりる大雨を想定しています。
 ●地図に示した「浸水想定区域」「土砂災害警戒区域」以外の場所でも状況によっては浸水したり、土砂災害が発生する場合がありますので注意しましょう。
 ●日ごろから大雨による浸水や土砂災害が発生する恐れのある場所などを把握しておき、自宅から避難場所までの経路について確認しておきましょう。

H21.8月出水での
浸水区域流域のため池

H21.8月出水での
浸水区域流域の水田

H21年8月出水時
破堤箇所

H21.8月出水での
浸水区域流域のため池

【備考】
 * 幕山川とその支川の合流地点周辺においてH21年8月出水時に浸水。
 * 幕山川支川流域のため池、水田等での流域貯留により合流部での水位上昇抑制効果が期待される。
 * その他浸水区域内の避難所などの耐水化、避難の早期判断などにより減災効果が期待される。

佐用町幕山地区 浸水箇所図